

世界はひとつ

(公財) 岐阜県国際交流センター (略称 GIC) 発行
国際交流・多文化共生情報誌
GIFU INTERNATIONAL CENTER

2022年11月 154号



© 岐阜県 清流の国ぎふ・ミナモト # 0195

GICの事業報告 —3年ぶりに開催しました！—

日リトアニア友好100周年 日印国交樹立70周年 第34回 「ハローギフ・ハローワールド2022」

当センターでは、岐阜県内の国際交流・協力団体等の活動や各国の文化を様々なパフォーマンス体験を通じて広く県民に紹介し、日本人と在住外国人の相互理解と交流を深めるイベント「ハローギフ・ハローワールド」を毎年開催しています。

今年は、日リトアニア友好100周年とあわせて日印国交樹立70周年を記念し、みんなの森ぎふメディアコスモスで3年ぶりに開催しました。

ウクライナ避難民の方の飛び入り参加もあり、ステージでのご紹介と募金活動を行いました。



ステージイベント @ドキドキテラス

今年は、日本とリトアニアの友好100周年の節目にあたることから、リトアニア出身のギェドレ岐阜県国際交流員から、命のビザとよばれた人道支援で知られる元駐リトアニア領事代理・杉原千畝の功績を縁に、広がる岐阜県とリトアニアの交流についてお話をいただきました。ステージイベントは、Sunnyside International Schoolの園児による歌と踊りで幕を開け、また、他国出身の県国際交流員5人(フランス、アメリカ、ベトナム、イギリス、ブラジル)による出身国紹介もありました。午後は、打って変わってインドとの国交樹立70周年を記念したインド音楽が演奏され、民族楽器のサントゥール、タブラ、シタールの音色が響き、会場は一気に神秘的な雰囲気になりました。来場者の皆様からは、「海外に行けない中、色々な国の交流員の話が聞けたの楽しかった。」「久しぶりに国際交流に触れることができ、貴重な時間になった。」「フラメンコ、ベリーダンス、南インドのダンスのどれも素晴らしかった。」等感想をいただき、多くの県民の方に国際交流に親しみをもってもらった機会となりました。



▲園児による歌と踊り



▲岐阜スペイン文化センターによるフラメンコ



▲岐阜県国際交流員

ブース出展 @かながえるスタジオ

かながえるスタジオでは、26の国際交流団体がブース出展し、各国の文化紹介、団体の活動紹介、民芸品販売等を行いました。ガラス張りの窓から見える各国の国旗に惹かれ、多くの方が足を運んでくださいました。岐阜・リトアニア友好協会のブースで実施した「Tautin juosta」(タウティネー ユオスタ)と呼ばれる編み物のワークショップや、オリジナルのしおり作りのコーナーを設け、ベトナムやリトアニアの写真に、国旗やミナモのシールを貼るなど、楽しく異文化を体験してもらうことができました。

◆ワークショップ 「Tautin juosta」(タウティネー ユオスタ)作り

タウティネー ユオスタは、元々民族衣装のベルト(日本で言う着物の帯)として使用され、結婚式等特別な行事で正装が必要な場合に使われています。今回は、タウティネー ユオスタをイメージし、毛糸とテープを使ってワークショップを実施しました。総勢50名の親子連れにお越しいただき、多くのお子様はブレスレットのように腕に身につけて記念品として持ち帰り、大変喜んでいただけました。

○ウクライナ避難民支援金 募金箱を設置しました。

※募金をご希望の方は、QRコードをご利用下さい。
募金についての詳細が確認できます。



▲募金箱の設置



▲オンラインゲームの体験コーナー



▲作成したタウティネー ユオスタ

皆様、ブラジルの公用語

「ポルトガル語」はご存知でしょうか？



当センターでは多文化共生の推進を目指すため、ブラジル出身国際交流員による世界9カ国が使用するポルトガル語講座を毎年開催しております。5月には入門を開催し、7月には初級(下)講座をオンライン開催致しました。当講座ではオンラインゲームを取り入れるなどポルトガル語を楽しく学びながら、オンラインでしか体験できないDXを取り入れた教材を提供しております。こちらのポルトガル語の挨拶が学べるオンラインゲームでチャレンジしてみてください！(個人情報は一切不要です。QRコードを読み取るだけです！)



▲QRコードはこちら

参加者の
おもな感想

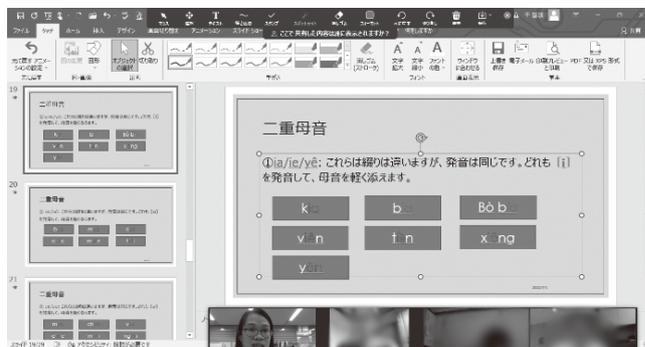
- これまでポルトガル語を勉強したことはありませんでしたが、限られた時間の中でも少しポルトガル語を理解できるようになることができ、楽しかったですし、嬉しく思いました。できれば今後も勉強を続けたいと思いました。
- 真面目に予習復習をしたことで、確実に身につけている実感があった。
- オンラインで多文化共生のための外国語を勉強できるというのは非常に便利です、ありがたいです。今後もぜひ続けてほしいです。

次回の講座

好評により秋や冬にも初級(中)及び初級(上)の開催を予定しております！全レベル、アルファベット(基礎)から始まるのでポルトガル語に全く触れたことがない方でも大歓迎です！是非気軽に参加してみてくださいいかがでしょうか？

多文化共生のためのベトナム語講座

当センターは今年の5月からベトナム語講座を初めて開催して、県内在住・在勤の多くの方々に参加いただきました。8月末までに、ベトナム語入門講座を2つ、ベトナム語初級講座を1つ行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Web会議システム「Zoom」を使ったオンラインでの実施となりましたが、オンラインのおかげで、養老町や大垣市などの当センターから離れている所に住んでいるの方々にも受講いただきました。受講者は会社員や、ベトナム人の配偶者、退職された方など、皆ベトナムのことに興味を持っている方々です。ベトナム語には声調記号や曖昧な母音がたくさんあって、日本人にとって難しい言語だとよく言われていますが、練習を重ねて、受講者の発言を増やして、分かりやすく楽しい授業となるよう工夫しました。



受講者のコメントは以下のとおりです。ベトナム語講座のご参加をお待ちしております！

- 短期間ですが先生のご指導がいていいのでテキスト内容もわかりやすく良いレッスンでした。ありがとうございます。
- ベトナム語に興味をもちました。継続して受講していきたいです。
- 仕事の時間に受講するには、なかなか難しかったです。でも、録画を残していただけで、とても助かりました。

▶岐阜県国際交流センターの語学講座の開催についてはこちら



リトアニアNOW2022

日リトアニア友好100周年記念文化交流イベントを開催しました

岐阜県とリトアニアは、岐阜県出身の元外交官であり命のビザを発行した偉人・杉原千畝氏の功績が縁で交流を進めています。今年には日本とリトアニアの友好100周年の節目にあたり、岐阜県とリトアニアの更なる友好交流の発展を目的に、リトアニアの多彩な魅力を発信するイベント「リトアニアNOW2022」にて、リトアニア文化講座、音楽コンサート及びパネル展を開催しました。



文化講座

リトアニア出身の県国際交流員ドルスカイテ・ギェドレさんを講師に招き、リトアニアの文化や食べ物、歴史等の紹介や組みひものワークショップを行いました。飛騨市では学校訪問も行い、子ども達とも交流しました。



コンサート

リトアニア出身のクラシック奏者と日本のジャズマンらにて結成された「Labas! カルテット」のコンサートを行いました。音楽を架け橋に岐阜県とリトアニアのさらなる友情への願いをこめて演奏をお届けしました。



【中津川市】
文化講座・コンサート
日時：8月21日(日)
場所：中津川中央公民館
参加者：60名

【大垣市】
ファミリーコンサート
日時：8月22日(月)
場所：大垣市スイトピアセンター
参加者：35名

【飛騨市】文化講座・コンサート
日時：9月4日(日)、9月5日(月)
場所：【文化講座】飛騨市役所
【学校訪問】飛騨市立古川中学校
【コンサート】飛騨市文化交流センター
参加者：延べ504名

【恵那市】
文化講座・ワークショップ
日時：9月11日(日)
場所：中山道明治天皇
大井行在所
参加者：28名

パネル展

美しいリトアニアの街並みや自然、岐阜とリトアニアの交流軌跡等をパネルにて紹介しました。

【岐阜市】 日時：8月19日(金)～9月19日(月) 場所：岐阜県図書館
日時：9月1日(木)～9月19日(月) 場所：アクティブG2階
「リトアニアの素晴らしい文化を知り、行ってみたいくなった」等、参加者の皆様から感想をいただき、多くの県民の方がリトアニアを知り、身近に感じていただく機会となりました。



イギリスのエリザベス2世崩御と70年在位された功績

皆さん、日本の皇室のようにイギリスには王室があります。現在イギリスは追悼しています。70年在位されたイギリスのエリザベス女王が亡くなりました。9月8日、96歳で家族に囲まれて滞在先のスコットランドにあるバルモラル城で亡くなりました。これから、故エリザベス2世の功績をたたえます。

故エリザベス2世の在位は今年の6月に70年となりました。初めて国王の在位が70年に達したからです。本当に歴史的なイベント、初めてのプラチナジュビリーが行われました。ジュビリーとは、10年毎に国王の在位を祝うことです。例えば、2002年には在位50年のゴールデンジュビリー、2012年には在位60年のダイヤモンドジュビリーでした。残念なことは、エリザベス2世の夫、エディンバラ公爵フィリップ王は、去年亡くなったため、初めてプラチナジュビリーは、王なしで祝いました。嬉しいことは、エリザベス2世は子、孫、曾孫と祝いました。

エリザベス2世は1952年2月に女王になり、1953年6月2日に25歳で戴冠されました。そのため、今年の6月上旬のプラチナジュビリーは4連休になりました。イギリス中コミュニティのお祝いが多かったです。道路を貸し切ってストリートパーティーをすることも普通です。それ以外にも、バッキンガム宮殿の周りで大きいパレードが行われ、パレードではロイヤル護衛や、70年間の歴史、そしてイギリスの多文化社会を見ることができました。例えば、パレードには1950年代の車が参加しました。また、多文化社会について、インド系イギリス人はポリウッドスタイル、カリビアン系のイギリス人は明るいカーニバルをするなど多文化のスタイルを見ることができました。

エリザベス2世はイギリスの歴史と文化に大きな影響を与えました。例えば、今年ロンドンの地下鉄で新しいエリザベス線が開通しました。

世界中の人々は喪に服しています。とても品があり、国民に愛される素敵なお女性でしたので、心からご冥福をお祈りいたします。

最愛の夫、フィリップ王と天国で再会できます。息子、チャールズ皇太子が即位し、チャールズ3世となりました。



世界中の人々が愛する故エリザベス2世



公式バッキンガム宮殿パレードの写真(参考:BBC)



1953年6月2日の公式戴冠エリザベス2世と夫、フィリップ王



プラチナジュビリーの間、バッキンガム宮殿のバルコニーに姿を現したウィンザー家の(左側から右側へ)コーンウォール公爵夫人カメラ、ウェールズ公チャールズ(夫婦、チャールズ王子はエリザベス2世の長男、皇位継承者)、エリザベス2世、ケンブリッジ公爵夫人キャサリン、ケンブリッジ公ウィリアム王子(夫婦、ウィリアム王子はチャールズ王子の長男)(下)エリザベス2世の曾孫、ルイ、シャーロット、ジョージ)

左上：70年間の歴史を感じさせる車列
右上：インド系イギリス人の文化
左下：ロイヤル護衛の行進
右下：カリビアン系のイギリス人の文化

脱退一時金について

日本国籍を有しない方が、国民年金、厚生年金保険(共済組合等を含む)の被保険者(組合員等)資格を喪失して日本を出国した場合、日本に住所を有しなくなった日から2年以内に脱退一時金を請求することができます。

国民年金の支給要件

1. 日本国籍を有していない
2. 公的年金制度(厚生年金保険または国民年金)の被保険者でない
3. 保険料納付済期間等の月数の合計(※)が6月以上ある(国民年金に加入していても、保険料が未納となっている期間は要件に該当しません。)
4. 老齢年金の受給資格期間(厚生年金保険加入期間等を合算して10年間)を満たしていない
5. 障害基礎年金などの年金を受ける権利を有したことがない
6. 日本国内に住所を有していない
7. 最後に公的年金制度の被保険者資格を喪失した日から2年以上経過していない(資格喪失日に日本国内に住所を有していた場合は、同日後に初めて、日本国内に住所を有しなくなった日から2年以上経過していない)

厚生年金の支給要件

1. 日本国籍を有していない
2. 公的年金制度(厚生年金保険または国民年金)の被保険者でない
3. 厚生年金保険(共済組合等を含む)の加入期間の合計が6月以上ある
4. 老齢年金の受給資格期間(10年間)を満たしていない
5. 障害厚生年金(障害手当金を含む)などの年金を受ける権利を有したことがない
6. 日本国内に住所を有していない
7. 最後に公的年金制度の被保険者資格を喪失した日から2年以上経過していない(資格喪失日に日本国内に住所を有していた場合は、同日後に初めて、日本国内に住所を有しなくなった日から2年以上経過していない)

請求手続き

1 脱退一時金請求書(①)、添付書類等の準備(②)

- ① 日本年金機構のホームページに下記の言語で「短期在留外国人の脱退一時金請求書」が掲載されています。
英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、フィリピン語(タガログ語)、タイ語、ベトナム語、ミャンマー語、カンボジア語、ロシア語、ネパール語、モンゴル語
- ② ・パスポートの写し ・日本国内に住所を有しないことが確認できる書類 ・受取先金融機関名、支店名、支店の所在地、口座番号、請求者本人の口座名義であることを確認できる書類 ・基礎年金番号通知書または年金手帳等の基礎年金番号を明らかにすることができる書類 ・代理人が請求手続きを行う場合は「委任状」

2 提出先 日本年金機構本部または各共済組合等

3 提出方法 郵送・電子申請

4 提出時期 短期滞在の外国人が日本の住所をなくして出国後2年以内

詳細については日本年金機構のホームページに「短期在留外国人の脱退一時金請求書」が多言語で掲載されていますので、必ずご確認ください。ご不明点等は最寄りの年金事務所までお問い合わせください。

- 年金事務所の窓口では、10カ国語の通訳サービスを利用した相談が受けられます。
- 対応言語：英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語、ネパール語
- 受付時間：8:30～17:15(月曜日～金曜日)※祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
 - 年金事務所では、電話による通訳サービスを利用した相談には対応しておりません。
 - 通訳サービスが混み合っている場合は、お待たせする場合がありますので予めご承知おきください。

Close up!

県内で活躍する
団体紹介

たぶんかこ (ニホニコ) 多文化子どもエデュニホ★nico

海外にルーツがある子ども達が、「ニホ」(日本)で、「ニコ」にこ、笑って暮らしていけますように、という願いが込められています



マスコットキャラクター
のニコちゃん

私たちは、瑞穂市を拠点とし、海外につながる子どもとその家族を支援しているボランティアグループです。主な活動は、市内小中学校に通う子ども達の日本語と教科の学習の補助、高等学校等への進学相談や受験対策の実施です。それらは、毎週開催している日曜教室で行っています。小学校や中学校と連携して、学校へ出向いて進学支援のお手伝いをさせていただくこともあります。

また、年に1回は、世界で活躍するアーティストたちを招いて、地域の日本人親子と海外につながる親子との交流を目的としたワークショップも開催しています。

グループメンバーは、瑞穂市と近郊に在住の兼業主婦が中心です。子ども達の通う学校環境を熟知しているものが多く、市の学習支援員経験者や日本語講師も在籍しています。子育ての経験を生かして、遊びながら楽しく学ぶ、子ども達同士で教えあうことができる場づくりを心がけています。



日曜教室風景



2019年 ドラマワークショップ



2019年 写真ワークショップ



2021年 ダンスワークショップ

設立: 2017年

活動場所: 瑞穂市市民センター、市内小中学校

代表者: 松井かおり(朝日大学)

HP: <https://nihonicogifu.wixsite.com/nihonico/about-us>



連絡先: kaori-m@alice.asahi-u.ac.jp

058-329-1321(松井)

☆一緒に活動して下さる方を募集しています!

海外ルーツの方、大学生も歓迎いたします。

ぜひ一度、活動の見学にいらしてください。

JICA岐阜県デスクからのお知らせ

2022年JICA海外協力隊：秋募集説明会を開催します!



JICAでは、開発途上国からの要請に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために活かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て「JICA海外協力隊」として派遣しています。岐阜県からはこれまでに85カ国、のべ900名以上の方が、協力隊として海外に派遣され、任国の人々と共に生活し、同じ目線にたつて現地の課題解決に貢献してきました。

2022年JICA海外協力隊の秋募集に向けて、下記の通り「募集説明会」を開催します。もっと協力隊について知りたい方、帰国者の声を聞きたい方、現地生活の不安を解消したい方、ぜひお気軽にご参加ください! JICA海外協力隊の経験は、「世界をよくしたい」と願うあなたにとっての新たなスタートになります。



教材作成指導を行う小川さん(モロッコ)

●第1回: 2022年11月12日(土) 15:00~17:00 場所: ぎふメディアコスモス

●第2回: 2022年11月30日(水) 18:30~20:30 場所: ハートフルスクエア-G

どちらも予約制となります。ご予約・お問い合わせはJICA岐阜県デスクまで!

~JICA海外協力隊や開発教育・国際理解教育・SDGs、その他国際協力に関して、お気軽にお問合せ下さい~

JICA岐阜県デスク 岐阜県国際協力推進員 吉田文 TEL:058-263-8069 E-mail: jicadpd-desk-gifuken@jica.go.jp

留学生向け「岐阜県魅力発見・企業訪問バスツアー」を開催しました!

このたび、「留学生等ネットワーク事業」の一環として、岐阜県内の大学に在学する留学生と県内企業との相互理解を促進し、留学生に本県で得た知識や経験を現地で広めてもらうため「岐阜県魅力発見・企業訪問バスツアー」を開催しました。

【日時】 令和4年8月24日(水)8:30~17:00
【参加者】 岐阜県内の大学に在学する留学生10名

【訪問企業】

有限会社アルファ工房(各務原市)
株式会社 キョウワ(関市)
 会社概要や仕事説明等をしていただきました。



企業説明に耳を傾ける留学生

【観光】

うだつのあがる町並み(美濃市)
美濃和紙雑貨作り体験(美濃市)
 実際に美濃和紙の雑貨を作ることによって岐阜の伝統産業に触れていただきました。



うだつについての説明を受けています

【日時】 令和4年8月31日(水)8:30~17:00
【参加者】 朝日大学に在学する留学生15名

【訪問企業】

イオンモール各務原(各務原市)
 店内見学をした後、企業説明をうけました。昼食には「手巻きすし」体験をとおして食文化に触れました。



手巻きすし作りに挑戦中!

【観光】

岐阜かがみはら航空宇宙博物館(各務原市)
長良川うかいミュージアム(岐阜市)
 岐阜県を代表する航空産業と、岐阜が誇る伝統文化長良川鵜飼についての理解を深めました。



屋外展示機の前で集合写真

他団体からのお知らせ

●多文化共生フェスティバルin 可児2022
 各国の文化を体験することによって交流を深め、多文化共生の輪を拡げよう。各国籍キッチンカーもやって来るよ!
と き: 2022年11月6日(日)10:00~16:00
と ころ: 〒509-0203 岐阜県可児市下恵土1185-7
定 員: なし(参加者多数の場合は制限させていただくことがあります。)
参加費: 無料、内容によって料金がかかる場合があります。
問合せ先: NPO法人可児市国際交流協会
 〒509-0203 岐阜県可児市下恵土1185-7
 TEL:0574-60-1200 / 0574-60-1122
 E-mail:npokiea@ma.ctk.ne.jp HP:freviakani.jp

●KIAフェスティバル2022
 外国人市民が主役となるイベントとして、外国人市民・日本人市民双方がアイデアを出し合い、母国文化紹介や外国料理販売、ステージイベントなどを行います。
と き: 11月19日(土)10:00~16:00の予定
と ころ: 各務原市産業文化センター 1階あすかホールほか
 (住所:各務原市那加桜町2丁目186)
参加費: 無料
問合せ先: 各務原国際協会事務局(各務原市観光交流課内)
 住所:〒504-8555 各務原市那加桜町1-69
 TEL:058-383-1426 FAX:058-389-0765
 E-mail:kia@city.kakamigahara.gifu.jp
 HPアドレス:http://www.kia1986.org

●岐阜日唄協会 第51回例会
 クララザールじゅうろく音楽堂にて、オーストリアに縁のあるゲスト、またはプログラマでクラシックコンサートを開催します。けやき並木が続く街路に建つ、印象的なレンガ造りのコンサートホールで、プロの演奏を堪能してみませんか?
と き: 2022年11月~12月
と ころ: クララザールじゅうろく音楽堂
 (住所:岐阜県岐阜市本郷町1丁目28番地)
対 象: 岐阜日唄協会会員・非会員(当協会の活動にご興味のある方)
定 員: 108名 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、変更する可能性があります。
参加費: 2,000円~4,000円(※会員価格と非会員価格が異なります。ゲストによって参加費が変動します。入会される場合は、別途年会費あり。)
問合せ先: 住所:岐阜県岐阜市神田町8丁目26番地(十六銀行本店ビル6階)
 TEL:080-3010-5850 E-mail:mhidaka06@juroku.co.jp

●2023新春のつどい
 日中の民間交流を進めるため、交流会、講演会を開催しています。今回は、中国の春節祭の時期にあわせて開催いたします。
と き: 令和5年2月4日 11:00~13:30
と ころ: ホテルグランヴェール岐阜(岐阜市柳ヶ瀬6丁目14番地)
対 象: 当協会会員、県内大学生、留学生、当協会の活動に関心のある方
定 員: 60名 **参加費:** 5千円
問合せ先: 岐阜県日本中国友好協会
 住所:岐阜市南殿町2-10 ホテルスポーツパルコ2階
 TEL:058-240-0621 E-mail:mdzg4339@yahoo.co.jp
 HPアドレス:http://jcf-gifu.jimdofree.com/

いちき皮膚科

診療時間
 月・火・木・金・土: 9:00~12:00
 月・火・木・金: 15:30~18:30
休診日
 土曜午後、水曜、日曜、祝日

〒502-0913
 岐阜市東島3-9-13
 ☎ 058-231-1237





発行・編集 公益財団法人岐阜県国際交流センター (略称GIC)

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中ビル2階
 電話 058-214-7700 FAX 058-263-8067
 E-mail gic@gic.or.jp URL https://www.gic.or.jp

開館案内 開館 日~金曜日 9:30~18:00
 休館 土曜日、祝日、年末年始

対応可能言語 英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語

発行日 令和4年11月1日発行(年3回発行 7月、11月、2月)